

広
報

むせんとう

ECU

No.56

2・1

相双地区電気工事協同組合

発行・編集／相双地区電気工事協同組合
〒975-0033

福島県南相馬市原町区高見町 2 丁目 7 番地
TEL (0244) 22-1951(代)
URL <http://www.ssdenkyo.or.jp>
E-mail info@ssdenkyo.or.jp



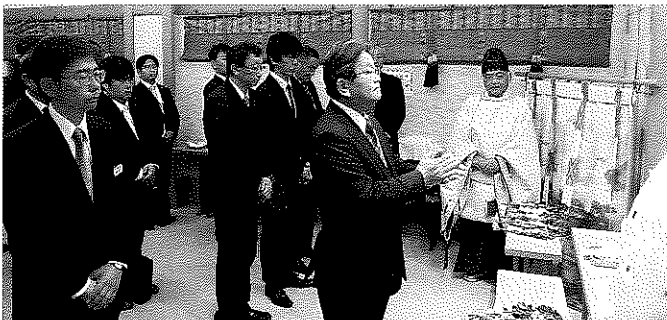
平成28年

安全祈願祭・新年会開催

相双地区 電気工事協同組合新年会



青田理事長ご挨拶



安全祈願祭

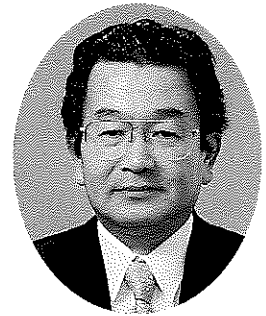


東北電力御相双営業所 星幸一 所長講演

平成 28 年の安全祈願祭・新年会が 1 月 28 日(木)、南相馬市ラフイーヌにおいて開催されました。はじめに、東北電力(株)相双営業所 星幸一 所長を講師に招き「電力自由化とその動向について」をテーマに記念講演が行われました。次いで、今年の工事安全を願い、安全祈願祭が執り

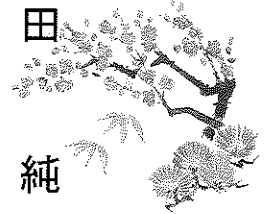
行われた後、会場を移し新年会が開かれ、青田理事長より年頭の挨拶の後、来賓を代表して東北電力(株)相双営業所 星幸一 所長より御祝辞をいただき、(一財)東北電気保安協会 今野良平 所長の御発声により乾杯が行われ、全員和やかにお互いの親睦を深めながら盛会に行われました。

化とその動向について
東北電力(株) 星幸一 所長講演



新年のご挨拶

理事長 青田 純



皆様、明けましておめでとうございます。平成28年の新春を健やかに迎えのこととお喜びを申し上げます。平素より皆様方には特段のご理解、ご協力を賜り、組合運営も順調に推移いた

しておりますことに対し、改めて厚く御礼申し上げます。

さて、昨年を振り返ってみますと日本経済は緩やかな回復基調にあり、アベノミクスの効果が徐々に表れている中で、昨年9月には一億総活躍社会を掲げ「新三本の矢」がはなたれました。GDP600兆円の達成、夢を紡ぐ子育て支援、安心につながる社会保障により誰もが活躍できる社会の創造を目指すものであり、一層の経済効果を期待するものであります。しかし、グローバル経済の中にあつて、年初来中国経済の

落ち込みや原油安により株価の大きな落ち込みや日本経済に及ぼす影響を懸念する声もあり、不安定な要素を含む新年の幕開けとなりました。

県内においては、12月に発表された日銀福島支店の県内企業短期経済観測調査により、全体的には緩やかな回復基調にありますが、建設業においては引き続き住宅投資は高水準で推移しているものの前回調査から12ポイント下降し、インフラ整備の復興需要がピークを越えた感があります。

一方相双地域においては、震災から5年が経過しようとしておりますが、除染の進捗とともに帰還可能区域の拡大が図られ、復興にむけたインフラ整備や住民の帰還に向けた住宅の新築、修築等の需要が今後も

しばらくは高水準で推移するものと思料され、電気工事業界に身を置く私どもとしても生活インフラの復興に貢献していくとともにこの機をとらえた事業展開をしていかねばならないと考えるところであります。

また、電力業界は今未曾有の変革期の真ただ中にあります。電気事業法の改正に伴う大規模な電力シフトの改革が昨年からはじめられ、今年4月から開始は、電力小売りの全面自由化が推進され、4年後には発送電の分離が図られます。私共は、この大きな変革期をチャンスととらえ、

今年には特に時代の潮流を的確にとらえる嗅覚を磨くとともに、それに柔軟に対応できる知識技能の習得に努めていかなければならないと思うところであります。特に、近年インターネット

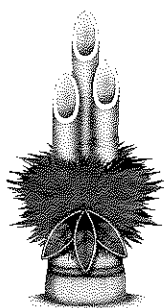
トを活用した技術革新は目覚ましいものがあります。低炭素時代を迎え、この技術を応用したスマートコミュニティやスマートハウスなどの普及は今後急速に進むことが予想され、組合といたしてもこの技術知識の習得を図るため、組合員の技術研修や現地視察など一昨年より取り組んでいるところであります。今年も更に力を入れてまいります。

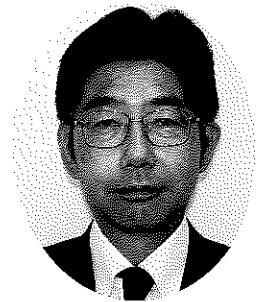
電気工事に携わる私どもは、つねに地域の社会基盤を支えているという誇りと自負を持ち、つねに顧客に対して利便性の向上と安心安全の提案提供ができるよう、今後ともより一層研鑽を積んでまいりますので、組合員の皆様のご支援ご協力をよろしくお願い申し上げますとともに、関係各位の今後とも変わらぬご支援ご教導を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、皆様のご健勝ご多幸をご祈念申し上げます。また本年がよき年となりませうお祈りし、新年のご挨拶いたします。

謹賀新年

- 理事長 青田 純
- 副理事長 八巻 正隆
- 副理事長 渡部 昌彦
- 副理事長 阿部 展才
- 専務理事 多田 穰治
- 理事 高山 克男
- 理事 横山 政治
- 理事 但野 晴美
- 理事 渡部 清昭
- 監事 森保 雄
- 監事 佐藤 光義
- 監事 渡辺 雄一





東北電力株式会社 相双営業所
所 長 星

新年のご挨拶

幸



新年明けましておめでと
うございます。

相双地区電気工事協同組合
の皆さまには、ご家族とも
ども健やかな新年を迎えら
れたこととお慶び申し上げ
ます。

また、旧年中は弊社事業
に対し格別のご支援・ご協
力を賜り厚く御礼申し上げ
ます。

さて、今年の3月であの
大震災から丸5年が経過す
ることになります。当地
においては、依然として多
くの方々が避難生活を余儀
なくされており、住民の帰
還に向けた街づくり等の課
題が山積している状況にあ
ります。

こうした中、当営業所管
内では檜葉町の避難指示が
昨年9月に解除され、今年
の春以降には南相馬市小高
区の避難指示解除が予定さ
れているほか、帰還困難区

域を除く他の区域につい
ても、来年3月までに解除す
る方針が示されておりま
す。

また、今年度末で国の
「集中復興期間」が終了し、
平成28年度からの5年間
は「復興・創生期間」とい
う新たなステージに移るな
ど、復興に向けた動きが本
格化しております。

当社といたしましても、
地元電力会社として、地域
の復興・発展に向けての取
り組みを加速すべく、地域
にしっかりと寄り添い、引き
続き安定供給や地域貢献と
いった使命を全うしてまい
る所存であります。

ご承知のとおり、今年4
月から電力の小売全面自由
化が実施され、当社の事業
環境は大きく変わること
になります。

当社は、新しいコーポレ
イトスローガン「より、そ

う、ちから。」を定め、発
表しましたが、これは東北
6県と新潟県のお客さまに
引き続き当社を選択してい
ただくため、これからもお
客さま・地域の声につっか
りとお応えしていくという
当社の基本姿勢を示したも
のであります。

今後とも、地元電力会社
として、地域のお客さまか
ら選んでいただけるよう、
「低廉で安定的な電気をお
届けする」という使命をし
っかり果たすとともに、各
種サービスの拡充にも努め
てまいりますので、より一
層のご理解とご協力を賜り
ますようお願い申し上げま
す。

皆さまにとりまして、ご
家族ともどもお元気で充実
した年となりますよう心か
らお祈り申し上げ、新年の
ご挨拶とさせていただきます。

だから、おすすめ! すぽっと電化リース

「すぽっと電化リース」とは、
エコで、環境やお財布にやさしい「エコキュート」と
安心・お掃除もラクラク「IHクッキングヒーター」を
標準工事・メンテナンス付の毎月定額料金でご使用いただける
リース制度です!
さらに、リース期間満了後、お使いの機器は
無償譲渡されます。

初期費用の負担が大きく抑えられるから
リフォームの幅も広がります。

頭金やボーナス払って、どのくらいの準備が必要なの?

頭金もボーナス払いも不要です!
月々の定額お支払いのみでOKです!

お得意プランから借付充実プランまで
ライフスタイルに合わせたプランをご提案

10ヶ月プラン

8ヶ月プラン

3ヶ月プラン

※ご希望のリース期間中でも最長最速への借付リースが可能です。

電化することで、
月々の光熱費も削減できます!
ガスコンロを「IHクッキングヒーター」にし、
給湯機を「エコキュート」にした場合の
光熱費イメージ図(標準は除く)

※IHクッキングヒーター、エコキュートは標準ではありません。
※IHクッキングヒーター、エコキュートは標準ではありません。
※IHクッキングヒーター、エコキュートは標準ではありません。

視察研修の開催



平成 27 年度視察研修を 7 月 2 日(木)～3 日(金)にかけて、組合員及び関係者 31 名が参加し開催しました。

初日は、三菱電機大船スマートハウスを見学。三菱電機株式会社は、神奈川県鎌倉市大船に建設した「大船スマートハウス」で、スマートグリッドに対応した HEMS (Home Energy

Management System) の実証実験を 2011 年 5 月から開始しており、本実証を通じ、さらなる省エネ意識の高まりに対し、節電やピークシフトを実現するとともに、居住者の暮らしを見守り、安全・安心を提供するシステムの早期実用化を目指しています。

東日本大震災以降、エネルギー問題の対応策としてスマートハウスがクローズアップされ、多くの人が関心を持っており、これから、スマートメーターや HEMS の導入が検討されています。またエネルギーの問題を解決するため、政府は 2030 年までに、すべての住まいに HEMS を設置することを目指しており、今後需要の拡大が予想されます。

施設見学後、品川から江戸情緒溢れる屋形船に乗り、懇親会を行いました。お台場、レインボーブリッジなど、黄昏行く大都会の夕景と輝く夜景は絶景であり、参加者の皆さんは癒しのひと時を過ごされ、全員和やかにお互いの親睦を深めながら盛会に行なわれました。

二日目は、築地場外市場、東京スカイツリーを見学、築地では、あいにくの大雨で見学もままならず残念だったが、東京スカイツリー見学のころには雨も止み雲も切れ、大都会のパノラマを堪能することができました。帰路の車中ではお茶飲み話がつきず、楽しい時間を過ごし親睦交流を深めました。

見学にご協力いただきました、三菱電機㈱並びに研修運営にあたりまして、東北電力㈱相双営業所のご支援ご協力をいただき誠にありがとうございました。

今後とも厚生委員会では、趣向を凝らした事業を計画いたしますので組合員皆様のご参加をよろしく願います。

電気使用安全月間

(キヤラバン隊による広報活動の実施)

毎年 8 月 1 日から 31 日の 1 ヶ月間、経済産業省の主旨する「電気使用安全月間」に呼応し、電気使用の安全に関する啓発を行うことを目的に、当組合では技術安全委員会が中心となり、東北電力㈱相双営業所、(一財)東北電気保安協会原町事業所と協力して啓蒙キヤラバン隊を編成し広報活動を展開しました。

7 月 25 日(土)南相馬市原町区の相馬野馬追宵乗り祭りにおける盆踊りパレードに参加、完戸富吉事業委員長の声掛けにより多数の方に協力いただき、沿道の見学者の方にうちわを配布し広報活動を展開した。

また 8 月 3 日には、イオン相馬店において事業委員会による街頭キャンペーンを実施、電気相談コーナーを設置し、電気使用安全のほりを立て、電気使用安全チラシ、うちわ・ティッシュなどを通行人に配布して電気使用安全に関する啓蒙活動を行いました。



イオン相馬店での街頭広報活動

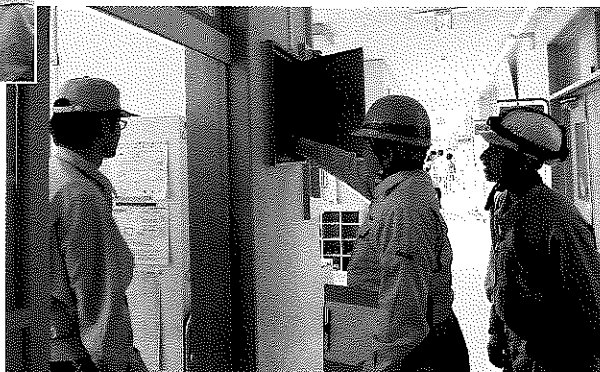


盆踊りパレードでの広報活動

青年部 復興に向けた電気設備の点検ボランティア活動

青年部では、復興に向けた地域貢献活動の取り組みとして、(一財)東北電気保安協会福島事業本部原町事業所並びに福島電気安全サービスのご協力を頂き、8月の電気使用安全月間啓蒙活動の一環として、電気設備の安全点検のボランティア活動を8月28日に実施しました。

今回点検を行った箇所は、南相馬市原町区内の幼稚園、保育所施設5箇所を点検しました。点検にあつ

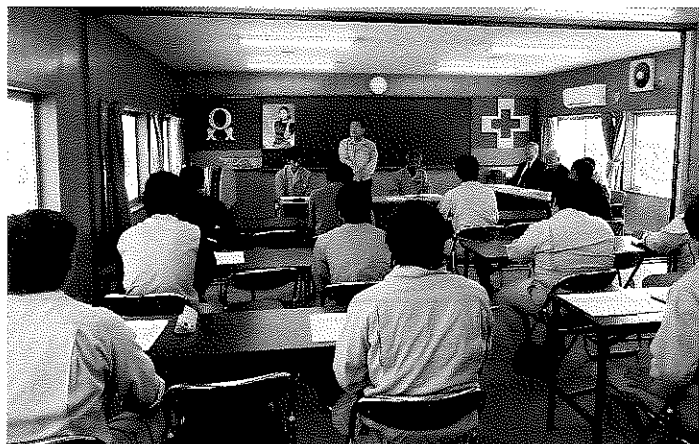


ては、日頃のノウハウを伝授いただき、目視点検、漏電チェック、等により施設の点検を無事終えることができました。ご協力ありがとうございました。

ボランティア点検については、今後も継続して活動を行っていききたいと思います。

新規作業者・初心者等対象「引込線工事基礎講習会」の開催

東北電力(株)引込委託工事業社の指定会社は、統一カリキュラムによる技能訓練の受講が義務付けられています。技術安全委員会では、これから引込線工事に携わる新規作業者並びに不熟練者等を対象にした「引込線工事基礎講習会」を9月28日(月)に組合事務所において開催しました。



講師には、東北電力(株)相及営業所より、大槻晃史安全主査、佐藤則雄配電技術サービス課副長を招き、技術安全委員会担当者が補佐し、受講者12名が参加して行われた。講習会は、青田理事長挨拶の後、初めに「安全対策について」座学研修を行った後、「昇降柱時の基本動作」「柱上作業姿勢」「引込線工事概要」について実技講習が行われました。



親睦ゴルフ大会



平成 27 年度親睦ゴルフ大会が 10 月 23 日(金)鹿島カントリークラブ(南相馬)で開催されました。すがすがしい秋晴れのもと、組合員及び関係者 16 名が参加、コンペ

を楽しみ親睦交を深めました。大会は、(有)相双エンジニアリング 岡田正浩さんが優勝・ベストグロス賞を勝ち取りました。成績は次の通りです。



優勝者トロフィー授与
岡田正浩氏(左)、三品実行委員長(右)

順位	GROSS	NET	氏名	事業所名
1	86	70.4	岡田 正浩	(有)相双エンジニアリング
2	99	71.4	阿部 泰人	(有)阿部電気商会
3	96	72.0	船山 幸光	岡田電気産業(株)

電気技術総合コンサルタント!!

自家用電気施設のことは、お気軽に、ご相談下さい。



一般社団法人

東北電気管理技術者協会

- 協会本部 仙台市青葉区花京院二丁目11 プレシザ仙台ビル ☎022-261-6015
 福島県支部 いわき市平赤井比良3-20 ☎0246-21-5516
 福島電気管理センター 福島市佐倉字台26 ☎024-593-1266
 郡山電気管理センター 郡山市安積町荒井字北大部5-20 ☎024-946-2461
 会津電気管理センター 喜多方市塩川町会知字八幡町3050-1 ☎0241-27-7664
 相双電気管理センター 南相馬市原町区仲町一丁目157 ☎0244-22-2817
 白河電気管理センター 白河市本沼西ノ内60-1 ☎0248-22-1568
 いわき電気管理センター いわき市平泉崎字南集25-3 ☎0246-34-5551

電気工所用資材と産業用機器

太陽光発電システム・エコキュート・高機能エアコン

◆主要取扱メーカー◆

- | | |
|----------------------|-------------|
| パナソニック エコソリューションズ(株) | オーデリック株式会社 |
| シャープアメニティシステム株式会社 | 大光電機株式会社 |
| 東芝ライテック株式会社 | イワブチ株式会社 |
| 三菱電機住環境システムズ株式会社 | 株式会社ニチフ |
| 岩崎電気株式会社 | テンパール工業株式会社 |
| 古河エレコム株式会社 | 電成興業株式会社 |
| 矢崎総業株式会社 | マスプロ電工株式会社 |
| 住電日立ケーブル株式会社 | 未来工業株式会社 |
| 日東工業株式会社 | 大崎電気工業株式会社 |
| 春日電機株式会社 | オムロン株式会社 |
| 株式会社戸上電工業株式会社 | 住友スリーエム株式会社 |
| ネグロス電工株式会社 | TOA 株式会社 |



岡田電気産業株式会社

OKADA

岡田電気産業株式会社 南相馬市原町区上佐佐原田 178(〒975-0034)
 TEL(0244)22-5105(代) FAX 23-6761 携帯 090-3364-7921
 本社/いわき市平谷川瀬字明治町 27(〒970-8625)
 TEL(0246)25-6111(代) FAX 25-6101
 営業所/福島県 13 茨城県 16 東京都 3 神奈川県 3 千葉県 3 埼玉県 4
 群馬県 2 栃木県 6 新潟県 5 山形県 1 住設 21 営業所
<http://www.okadad.com>

提案型技術営業の積極的推進

組合では提案型技術営業推進のため積極的に広報活動に取り組みを行いました。

そうま市民祭り（11月1日）、原町あさいち（11月3日）の地域イベントに参加して、東北電力㈱相双営業所並びに三菱電機住環境システムズ㈱にご協力をいただき、省エネ電化設備の展示、広報、電気設備相談を行い提案型技術営業の推進活動と組合のPR活動を展開しました。



相馬市民まつり



原町あさいち

また、復興支援活動の一環として、復興公営住宅入居者の方へ向けた1日クッキングヒーターの調理実演会を開催、塚合応急仮設住宅（9月25日）、牛越応急仮設住宅（12月5日）、東北電力㈱相双営業所、㈱Eライフ・パートナーズのご協力を頂き、1日実演並びに電気工事相談等を行いました。



牛越応急仮設 | H実演



塚合応急仮設 | H実演

換気扇・照明器具・空調機
スマート電化品・太陽光発電



三菱電機住環境システムズ株式会社

福島支店

〒963-0547 郡山市喜久田町卸1-76-1
TEL(024)959-6060 FAX(024)959-6066



「経営」を守る・支える
一般財団法人

あんしん財団

東北支局：仙台市青葉区本町 1-1-1 三井生命仙台本町ビル
郡山支所：郡山市駅前 1-14-21 郡山花椿ビル
<http://www.anshin-zaidan.or.jp/>
☎ 0120-311-816

2015-0039-AD-222

安全協会

災害ゼロ誓い安全大会を開催

福島県電気工事相双地区安全協会では、9月15日(火)南相馬市ロイヤルホテル丸屋において会員57名が参加し、安全意識の高揚を図り災害のない健康で明るく活力ある職場づくりを目指し安全大会を開催しました。

問の東北電力(株)相双営業所 星幸一所長の挨拶が行われ、会員事業所代表の3事業所より、ゼロ災活動の発表が行なわれました。

大会に先立ち、相馬労働基準監督署 川又健一署長を講師に迎え「労働災害の防止について」をテーマに、相双管内の労働災害状況、足場の組立等の法律改正などについて記念講演が行われました。

大会では、八巻正隆副会長による開会の後、青田純会長、顧



スローガンの指差唱和

「安全ゼロ災活動発表者」

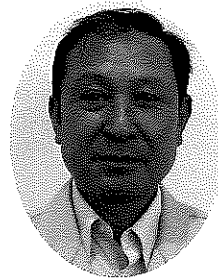
相双電気(株) 阿部展才
我社のゼロ災活動

(有)渡部電気工事 荒 芳博
当社のゼロ災活動

(株)高木電気商会 青田浩正
当社のゼロ災活動について

続いて、大会宣言(案)を高木数泰理事が力強く読み上げ、基本ルールの意識を一人ひとりまで浸透させ、「わが職場からは絶対に労働災害は起こさない、起こさせない」という思いを全員で共有し、安全最優先の職場風土作りを作り上げていくことを決意する大会宣言を採択しました。次いで、佐藤勝彦理事のもと平成27年の年間スローガン『守ります 健康管理と安全管理 笑顔ひろがるゼロ災職場!』を全員で指差し唱和しました。

我社のゼロ災活動 相双電気株式会社 阿部 展才



はじめに、当地区震災後の交通状況について述べます。

当地区の交通状況は震災後から大きく変化しました。原発事故における道路規制、常磐高速道路の全線開通など震災前の状況の変化に対応する為、従業員の通勤時のストレスと事業者が整備すべきことに着目し、計画的に実施していかなければならないことは急務であります。また、リスクアセスメントの視点から交通災害がもつともリスクが高いと考えます。

当地区の通勤時の交通状況変化は、工事車両の増加と道路規制によるものと思えます。この地域状況から、各自通勤時の交通状況を朝のミーティングにおける情報として話すことから始め、各自の通勤ルートにお

ける状況を把握することから始めております。私自身通勤による車両移動は20年ぶりであるため、朝と夕方の時間帯の工事車両の変化を情報共有することがリスクの共有と考えます。また当社は本年9月より当社車両にドライブレコーダーの設置をはじめました。ドライブレコーダーは安価になり設置しやすくなったことと、運転者における自主規制効果があると言われております。工事現場では誰かが注意を促すことができませんが、通勤時や現場に向かう社有車の中は一人であることが多いことから、管理者は注意を促せない為、ドライブレコーダーの設置は有効であると感じております。

次に当地区の他都道府県からの工事車両運行状況について述べます。

双葉郡内に向かう工事車両は日々増加傾向にあることから、当社における交通災害に関するリスクもおのずと高くなるのがわかります。そこで、通勤時の状況を把握する為、私は毎日時間を少しずらして浪江町本社へ通勤しております。

5分刻みで朝の出発における地域の車両台数状況を把握し、交通災害のリスクが少ない時間帯を把握することから社内交通情報を発信し、朝のミーティングにおいて話すことが最も重要なことであると感じております。また社員の通勤ルートの交通状況を把握し情報交換することにより通勤時における交通安全対策を確認しております。

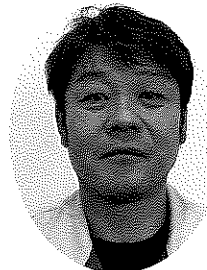
最後に、日々交通状況が変化する中で、通勤出発時に「昨日の状況と今日は違うのだから、今日の交通安全対策は今日決めて実行する」と自分に言い聞かせて、わが社の仕事の始まりとしています。



当社のゼロ災活動

有限会社渡部電気工事

荒 芳博



震災以降、ココ数年、除染作業、復興、復旧工事が進んで来ています。それに伴い、交通渋滞が日中に限らず、朝夕と土日、祝祭日まで、発生しています。県外ナンバー車に限らず、高齢者の運転をされる方も増えて来ています。皆さんも記憶の中にあるかと思いますが、2年前の10月14日午後4時頃、南相馬市原町区仲町地内で高校生が修学旅行の前日に交通事故に遭い、尊い命を落としました。私の子供と同じ年だったので、記憶に残っています！道に慣れないせいか？交通事故が各所で頻繁に起きています。

当社は、担当車両が決まっています。とても、珍しいと思われています！必要に応じて車両やパートナーを変え仕事先に向かいます。

車両が変わるので、車の運転時は緊張感があつていい事ですが、ある意味、不慣れとも受け取れる時もあります。そんな中、急いで仕事先に向かうと他県ナンバーの車や高齢者の運転など、道に不慣れな車を見て、イラつくことがあります。

これでは、「イケナイ」の反省点から！当社では、交通事故ゼロを目指し、今、活動中です。

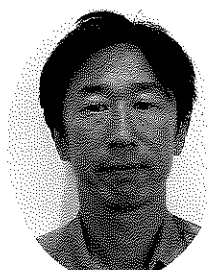
活動内容ですが、「朝のミーティングの全員の参加！」「社長の一声掛け！」と、至って簡単です。

あまり、多くするとそれぞれに気を取られ、本質が見えてこなく事があるので、あえて、簡単にしています。その事により、「五分前行動」の様に出発に時間の余裕が出来て安全な運転に繋がっています。おかげさまで、今この活動中は、交通事故を起こしていません！車両の運転に余裕が出来ると、本職の電気工事もおのずと、安全な作業が意識付けられ、不安全行動が少なくなり、品質の良い商品をお客様にお届け出来ています！これからも、社長の下、社員一丸で取り組んで行きます！

当社のゼロ災活動について

株式会社高木電気商会

青田 浩正



私たちが日ごろ行っている安全管理についてお話しします。

まずは、朝礼においては、当日の作業工程、作業内容の確認、天候の状況などを考慮し、その日の安全目標を決定します。前日の連絡事項や通達事項が周知されている事も再確認します。その後、月毎に決めてある「安全スローガン」を全員で指さし呼称を行い、お互いに安全意識の確認をし、一日がスタートします。

現場に出発する前には、資材や工具の不足はないか点検を行います。少々、年季が入っている車両の点検も念入りに行います。資材や工具については、現場で使用する前に、不具合などがないかどうか、再度点検してから使用しています。

が多いので時間はかかりませんが、大切なことなので手を抜かずに行っています。工期を追われて施工する現場も多いのですが、そんな時こそ、落ち着いていつもの通りの準備をし、作業を行うことが大切だと考えています。

そして、今年の夏、特に気を使ったことは、熱中症対策でした。7月半ばから8月上旬までの暑さは尋常ではありませんでした。個人それぞれに、体力の差や現場での経験に差があるので、朝の様子や作業中の様子にいつも以上に目配りしました。あのような暑さの中では、作業の効率はどうしてもあがりませんが、休憩を多めに取り、リフレッシュしながら、みんなが安全に作業できることを優先しました。お聞きのように、安全管理として、特別なことを行っているわけではありません。毎日の仕事をケガや事故が無いように行うには、多くの目配り気配りが必要なのだと思います。まだまだ足りないところもありますが、明日からも現場の安全管理に努めたいと思います。

統一カリキュラムに基づく 引込線工事研修会の実施

統一カリキュラムに基づく平成27年度引込線工事技能訓練が11月5日、6日の2日間、東北電力(株)相双営業所より講師を迎え、東北電力(株)総合研修センターにおいて、受講者計63名が参加して行われました。

この訓練は、引込線委託工事における施工体制の見直しにより、低圧引込線工事を安全かつ適正に施工できる技能を修得するとともに訓練を通じ安全意識の高揚を図る目的で、引込線委託工事会社及び新規に指定申請を行う会社は、次回更新時期までの3カ年の間に1回以上の訓練を受講することが義務付けられ、安全協会主催で実施するものであります。

研修会は、座学では、(1)安全管理について(2)電力量計工事について(3)CT付計器工事について(4)引込線委託契約の更新について(5)引込線工事デモンストラレーションなどの講義が行われました。



実技として、(1)TB M(2)資材機材準備(3)安全対策(4)昇降柱時の基本動作・柱上作業姿勢(5)引込線接続工事(D V60m²×3)(6)終了時のTB Mの実技作業を行いました。

Electronics' solution
常に次世代を考えた提案営業、経営理念で業界をリード

戸部電材株式会社

〒989-2423 宮城県岩沼市押分字南谷地86-5

■本社 TEL 0223-25-6701 FAX 0223-23-7404

- ・電設資材
- ・空調設備機器
- ・太陽光発電・蓄電システム
- ・省エネ設備機器
- ・住宅設備・建材
- ・受配電設備機器
- ・テレビ監視システム
- ・通信設備機器

事務機器・スチール製品・OA機器

株式会社 大一事務機

南相馬市原町区栄町3丁目31番地
 本社 TEL(0244)24-2211(代)
 FAX(0244)23-4105
 相馬 TEL(0244)36-4421

情熱と技術が融合するカラー専門印刷

有限会社 ライト印刷

〒975-0073 福島県南相馬市原町区北新田字信田370-1
 TEL.0244-22-6891(代) FAX.0244-22-6804

「信頼と創造」

ダイヘンは、その関係する人々との信頼を大切にし、常に新しい価値の創造を行うことによって、健全な成長を目指すとともに、社会の発展に貢献します。

DAIHEN **ダイヘンヒューズ株式会社**

〒981-3133 宮城県仙台市泉区泉中央 4 丁目 7 番地 7
株式会社ダイヘン東北支社内
TEL 022(218)1377 FAX 022(218)0621

誠実と信頼で奉仕する電設資材の製造・総合卸商社

 **北日本電材株式会社**

代表取締役社長 氏家裕一

本 社 仙台市若林区卸町1丁目5番地の3
TEL 022-232-5691(代表)
関連会社 北日本工業株式会社
宮城県加美郡加美町

オーナーズプラン パートナーズプラン 総合保障プラン 特定退職金共済制度
経営者年金共済制度 業務上補償プラン 従業員災害補償プラン(Jプラン)



福島県中小企業団体中央会
共済制度担当



三井生命保険株式会社 相双営業部

〒975-0039 南相馬市原町区青葉町1-162-16 青葉ビル2F
TEL:0244-24-3050 FAX:0244-24-5399

B-27-1110(H27.4)使用期限H27.12



あいおいニッセイ同和損害保険株式会社
代理店

有限会社 **トラス**

〒975-0032 南相馬市原町区桜井町1丁目261
TEL:0244-23-0803 FAX:0244-25-4631


「安全と安心・信頼」をテーマに
社会のニーズに貢献するニチアン

 **日本安全産業株式会社**

東北支店

仙台市若林区荒井字丑ノ頭 23-24
電話(022)390-5303 FAX(022)288-2022

社会の繁栄に貢献する
価値のある創造

 **北日本電線株式会社**
福島支社

〒960-8031 福島市栄町6番6号 NBFユニックスビル5F
TEL 024-526-0141 FAX 024-526-0142

Panasonic

器具はそのまま明るさ選べる、
一体型LEDベースライトに
20形・110形新登場。

一体型LEDベースライト

iDシリーズ

NEW 110形

NEW 20形

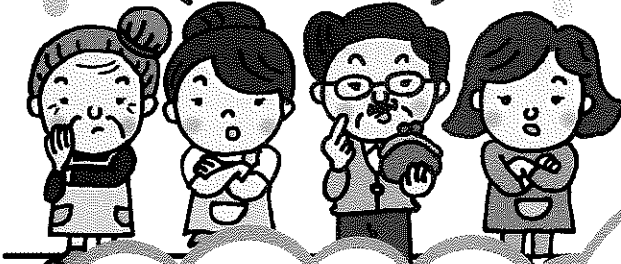
40形

パナソニック株式会社 エコソリューションズ社 北海道・東北電材営業部 福島電材営業所
〒963-8024 郡山市朝日2丁目5番15号 TEL.024-939-7731
詳しくはホームページで www2.panasonic.biz/es

すぽっ!と電化リース 取扱店 募集中!



「すぽっ!と電化リース」って
ナニ!?



「すぽっ!と電化リース」とは、
エコで、環境やお財布にやさしい「エコキュート」と
安心・お掃除もラクラク「IHクッキングヒーター」を
標準工事・メンテナンス付の毎月定額料金でご使用いただける
リース制度です!

さらに、リース期間満了後、お使いの機器は
無償譲渡されます。

初期費用の負担が大きく抑えられるから
リフォームの幅も広がります。

だから、おすすめ! 「すぽっ!と電化リース」

ここが違う! 「すぽっ!と電化リース」

- ①従来の現金・クレジット支払いにリースという選択肢が加わり、他店との差別化ができます!
- ②リースなら機器購入の初期費用が不要! お客さまの予算を他商材の販売につなげることが可能です!
- ③天災にも対応した長期メンテナンス! 専用フリーダイヤルによりメンテナンスの手間は掛かりません!
- ④最長 10 年間のリース期間中、お客様とのお付き合いが長く新たなご商売のチャンスが生まれます!

「すぽっ!と電化リース」は、皆さまのご商売の売上げや販路拡大に貢献できる商品です。
ぜひ、この機会に「すぽっ!と電化リース」を御社の商材としてご検討いただきますよう、
お願いいたします。

「すぽっ!と電化リース」のお問い合わせ、ご相談は ...

東北電力(株)相双営業所 お客さまセンター提案グループ
TEL (代) 0244-22-2165 FAX 0244-23-5234